

4 わたしたちの市の歩み

昔の道具をさがして、いつごろ、何に使われたのか調べてみましょう。



ダイヤルのない電話があるよ。どうやって使うのかなあ？



① 民具館をたずねて

昔のことを知りたくなったけんさんたちは、昔使われた道具がたくさん集められているJA高知県長岡支所の民具館をたずねてみることにしました。

民具館には、昔農業をする時に使われた道具や毎日生活するのに使われた道具がいっぱいならべられていました。



「何に使ったのかなあ。」「どうやって使うのかなあ。」と思う道具もたくさんありました。そこで、JAのおじさんに道具について説明してもらいました。

はたとう筒のひみつ けんさんは、竹であんだおもしろい形をしたものを見つけました。「はたとう筒」と書いてありました。



見つけた道具の使いかたを、くわしく調べてみましょう。

はたとうというのは何だろう？



おもしろい形をしているね。何をするとき使うのだろう？



JAのおじさん

「はたとう」というのは、いなごのことだよ。これは、いなごを入れる虫かごだったんだ。1950年（昭和25年）ころには、南国市や香南市野市町では、米の二期作がさかに行われていたんだ。そのころは、今のように農薬を使わなかったのだから、稲の葉を食べるいなごがいっぱいいた。そこで、おひやくしょうさんたちは、稲のせわをする時いつもこのはたとう筒をこしにぶらさげて田んぼに行って、いなごをつかまえては、これに入れてもって帰ったんだよ。つかまえたいなごは、

いなご



いなごは、稲を食べる害虫だったんだね。

へえー、いなごを
食べていたの？
おいしいのかな？



こうじ

なるほど。
昔の人はいろいろ
くふうしていたん
だね。

竹ぐしにさして焼^やいて食べたり、つくだににして
食べたそうだよ。こうばしいにおいがして、とて
もおいしかったと言ってたよ。今は農薬^{のうやく}を使うの
で、いなごもめったに見かけなくなったけど、そ
のころはたくさんいたそうだよ。

はたとう筒がひょうたんのよう形をしている
のは、この細くなったところをひもでしばって、
お落ちないようにしたんだね。



なな

当時、お米を作るのに使われていた道具
がたくさんありました。



足ぶみだっこくぎ

草とりぎ

とうみ

けんさんは、ほかの道具についてもいろ
いろ教えてもらいました。

けんさんたちは、昔の道具についてたく
さん調^{しら}べたので、それをクイズにしてみん
なに知らせることにしました。

けんさんの 発表

だい1もん

これは、何でしょう。ど
んなにして使うのか、
やってみてください。



調べたことを、くふ
うして、みんなにわ
かりやすく伝えまし
ょう。

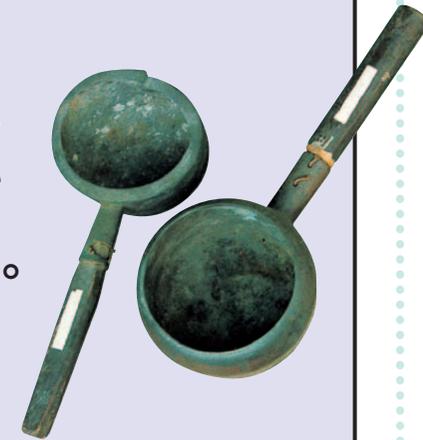
これは、かんたん。



けん

だい2もん

これは、「火のし」
という道具です。今
のものと形がぜんぜ
んちがっています。
何をするものでしょ
う。おなべではあり
ません。



これは、ちょっと
むずかしいよ。



だい3もん

これは、何という道
具でしょう。何をす
るときに使うのでし
ょう。



これは、見たことが
あるでしょう。



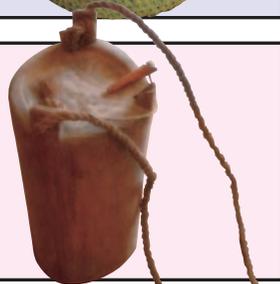
けん
これは、主に冬に使われたそうです。

だい4もん
これは、何をするものでしょう。
今の何にあたるものでしょう。



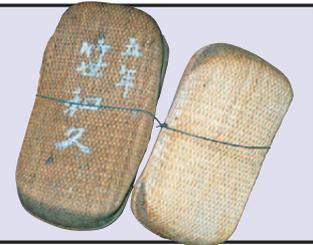
けん
中に何を
入れていたと
思う？

だい5もん
これは、つつになっています。上の方にあな
があります。



けん
おなか
がすいてきた
なあ。

だい6もん
これは、すぐわかると
思います。
中には、何が入っ
ていたでしょう。



けん
このあなに
ある虫を入れたん
だって。

だい7もん
これは、何でしょう。
あながいっぱいあいて
います。
何かを入れたそうです。



◎みなさんも自分たちの調べたことをくふうして発表してみましよう。

トピック へんろ石

ながおか
長岡小学校の西に、「へんろいし」とよばれている場所があります。その道ばたに、明治30年に建てられた古い「へんろ石」があります。また、この「へんろ石」から、北へ1キロほどのところにも、「へんろ石」があります。「へんろ石」というのは、おへんろさんが、四国にあ

道具のうつりかわり くみさんは、せんたくの道具のうつりかわりを調べて、絵カードにまとめてみました。

道具がかわることで人々のくらしは、どのようにかわったのだろう。

●道具の名前
ローラーのついたせんたく機

●使われていた時期
およそ70年前

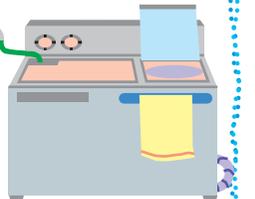
●メモ
機械が自動で洗ったり、すすいだりしてくれる。ローラーの間にせんたくものはさんで、しばっていた。



●道具の名前
二そう式せんたく機

●使われていた時期
およそ50年前

●メモ
だっ水も自動でできるようにになった。洗いやすすぎと、だっ水の二つの作業を同時にできる。



●道具の名前
かんそう機のついたせんたく機

●使われていた時期
およそ30年前

●メモ
せんたくから、かんそうまですべて自動で行う。天気が悪い日でも、かわかすことができる。



せんたく機ができる前の道具は民具館にもあったね。

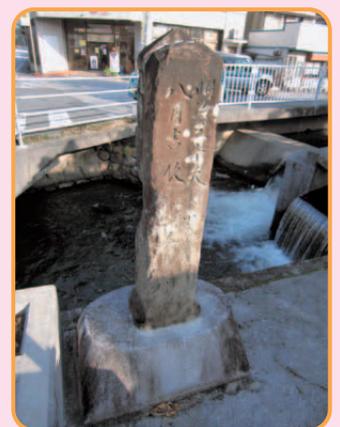
道具がかわってきて、せんたくが昔よりも楽になってきてるね。



くみ

ふだしょ
「札所」といわれる88か所のお寺をお参りしてめぐるときの道しるべです。南国市には29番札所国分寺（国府）と32番札所禅師峰寺（十市）の2つのお寺があります。

みなさんの住んでいる近くにも、「へんろ石」のように昔のことがわかるものがないかどうか調べてみましょう。



へんろ石

昔と今の暮らし方のちがいを年表にしてまとめましょう。

ねんぴょう
年表をつくろう くみさんたちは、昔の
むかし
道具やくらしの様子ようすについて、年表にまとめることにしました。

【学びのてびき】

- ①年表の左はしを明治とし、右はしを令和にして、年代をわけて、年表のわくを作りましょう。
- ②道具調べカードなどを、あてはまる年代のところにはりましょう。左から右へ古いものから順番にはりましょう。
- ③調べて分かったことを書きこみましょう。道具のうつりかわりのほかにもくらしの様子や世の中の様子なども書きこみましょう。



げんごう
元号
元号とは、ある年代の期間をさす言葉で、明治や大正、昭和、平成などがある。

年 代	1912~	1926~				1989~				2019~	
	明治	大正	昭和		昭和		平成		令和		
	110年前	100年前	90年前	80年前	70年前	60年前	50年前	40年前	30年前	20年前	10年前
道 具	●かまど 				●ローラーつきせんたく機 ●白黒テレビ 		●二そう式せんたく機 ●カラーテレビ ●ガスコンロ 		●かんそう機のついたせんたく機 ●IHクッキングヒーター ●ハイビジョンテレビ 		

ねんりょう
まきや炭, 電気
電気, ガス
電気, ガス

くらしの様子

せんたくいた板を使って洗っていた。

井戸の水を使う地いきも多かった。

ぱん(めんこ)やこま, お手玉などで遊んでいた。自分で道具を作って遊ぶことが多かった。

せんたく機など, 新しい道具をもつ家庭がふえた。

多くの家庭で家族そろって食事をしていた。

電気せい品が多く使われるようになり, 家事が楽になった。そうじ機やカラーテレビも広まった。

休日は, レストランで外食するのが楽しみだった。

自動ではたらいてくれる機械がたくさん使われている。リモコンでそう作する機械も多い。

テレビゲームで遊ぶことが多くなった。

ならいごとや, 学習じゆくに通う子が多くなった。

けいたい電話やスマートフォンを多くの人が持つようになった。